

2025 年 11 月 10 日
広島電鉄株式会社

乗合バス(北部エリア)運賃変更の申請について

広島電鉄株式会社(本社:広島県広島市中区、代表取締役社長:仮井 康裕)は、2026 年 2 月 1 日(日)に乗合バスの北部エリアにおける運賃改定を予定しており、本日 2025 年 11 月 10 日、国土交通省中国運輸局長宛てに一般乗合旅客自動車運送事業の運賃変更の認可申請を行いました。以下のとおり、概要をお知らせします。

1. 申請者

広島電鉄株式会社
代表取締役社長 仮井 康裕

2. 申請理由

当社では、安定的な人材確保のための人件費増加、昨今の原材料高騰による部材費や工事費の増加等安全・安心なサービスの提供費用が見込まれているため、2025 年 2 月 1 日に乗合バス路線の運賃改定を行いました。

しかし、北部エリアにおいては他社並行区間が多数存在し、同一区間で異なる運賃設定をすることにより分かりづらい運賃になってしまうため、一部区間を除き実施運賃を据え置きました。

この度、前回改定時に据え置いた北部エリアの運賃改定をいたします。お客様には運賃改定によりご負担をおかけすることになりますが、何とぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

3. 運賃改定実施予定日

2026 年 2 月 1 日(日)予定

4. 対象路線

あさひが丘線(一部)、上根・吉田線、豊平・琴谷線、三段峡線

5. 2026 年 2 月 1 日以降の運賃について

●主な区間の運賃額について

路線名	区 間	片道運賃		通勤定期運賃 (1ヶ月)	
		現行	改定後	現行	改定後
あさひが丘線 他	広島バスセンター～西原	240 円	290 円	10,080 円	12,180 円
上根・吉田線 他	広瀬町～可部上市	450 円	540 円	18,900 円	22,680 円
豊平・琴谷線 他	可部駅前～安佐営業所	380 円	460 円	15,960 円	19,320 円
三段峡線(在来)	広島バスセンター～三段峡	1,350 円	1,450 円	56,700 円	60,900 円

※区間によって値上げ額が異なります。一部運賃が変わらない区間もございます。

6. バス金額式定期券について

ご利用中のバス金額式定期券は、運賃改定後もご利用いただけますが、ご利用区間の運賃が変更となった場合、お手持ちのバス金額式定期券の「設定運賃」と「ご利用区間の運賃」との差額が自動的にSF残高から引き去られます。予めご了承ください。

なお、定期券の計算方法および割引率に変更はありません。

※ご利用中のバス金額式定期券の「設定運賃」を変更したい場合

バス金額式定期券の「設定運賃」を変更する場合は、弊社の定期券窓口へお越しください。
定期券の残日数分を無手数料で払戻し後、当日以降 14 日以内の日付で新たな「設定運賃」のバス金額式定期券を発行いたします。

アプリ・Web 上にてご自身で払戻しをする場合は、**お客様都合の手数料有**で払戻しされますので、ご注意ください。

7. 詳しい区間運賃・定期券発売金額について

改定日 1 ヶ月前を目安に、当社ホームページ等でご案内いたします。

8. 参考資料

2024 年 10 月 23 日付、2025 年 2 月 1 日実施 「路線バス運賃の上限変更認可申請について」のプレスリリース

以上

2024 年 10 月 23 日
広島電鉄株式会社

路線バス運賃の上限変更認可申請について

広島電鉄株式会社（本社：広島市中区）は、本日 2024 年 10 月 23 日、国土交通省中国運輸局長宛てに一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更の認可申請を行いました。申請理由および申請概要は以下のとおりです。

1. 申請の内容

(1) 申請理由

当社の一般路線バスの輸送人員は、従来からの少子高齢化や交通手段の多様化、広島市内中心部への買い物客の減少等により減少傾向にあります。新型コロナウイルス感染症の 5 類感染症への移行や訪日外国人旅行者の回復により、2023 年度の年間輸送人員は前年度と比較して増加したものの、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前と比較すると 8 割強であり、未だコロナ前までは回復していない状況です。

このような状況下におきましても、運輸業の根幹である安全・安心なサービスを提供するため、安全対策に係る車両・設備の更新や修繕、お客様へのサービス向上の取り組みとしてバリアフリー化や EV バスの導入を行うとともに、デジタル技術を活用した運行管理の高度化・効率化に努めてまいりました。

今後につきましても、広島市と広島市内のバス事業者 8 社が共同で構築する「乗合バス事業の共同運営システム」において持続可能性と利便性の高い乗合バス事業の構築に向けて検討を進めております。

また、二次元コードや新たな専用 IC カードを認識媒体とする ABT (Account Based Ticketing) 方式の MOBIRY DAYS の導入 (2024 年 7 月サービス開始) に伴い、より便利で使いやすい公共交通を実現するための設備投資を実施してまいります。

これらの設備投資を進める一方、これまでに行ってきた設備投資による減価償却費の増加や昨今の燃料費、部材費等の物価高騰に加え、産業を超えて深刻化している人手不足のなか、安定的に人材を確保するための賃金水準上昇や新規採用のための初任給改定による人件費増加が見込まれるところです。

今後も、当社のバスが安全・安心なサービスの提供や更なる利便性・サービス向上を進めつつも、安定した事業継続を目的とした経営の健全化を図るため、運賃の改定について申請するものです。

(2) 申請概要

- | | |
|----------|-----------------------------|
| ① 申請日 | 2024 年 10 月 23 日 |
| ② 実施予定日 | 2025 年 2 月 1 日 |
| ③ 申請対象路線 | 当社が運行する一般乗合バス路線(一部高速バス等を除く) |

(3) 上限運賃(※1)改定率 50.1%

実施運賃は上限運賃(※1)より低額とする予定です。

(実際の平均改定率は 13.9%程度の予定)

※1 上限運賃・・・事業経営に必要な原価に応じて算出され、バス事業者が収受できる運賃の上限額

※2 実施運賃・・・上限運賃の範囲内で、実際にお客さまから収受する運賃額

参考資料

(4) 申請・現行上限運賃比較表

区間	現行運賃	上限運賃
対キロ運賃制(初乗り運賃)	170 円 (2.4km まで)	200 円 (1.7km まで)
対キロ運賃(賃率)	38 円 90 銭	58 円 40 銭

※広島市中心部に適用していた、特殊区間制(乗車した区間数に応じて運賃額を算出する制定形態)は廃止します。

2. 乗合バス事業の輸送人員及び収支状況

		輸送人員	収支状況
2022 年度		27,896 千人	▲326 百万円
2025 年度(見込み)※	運賃改定前	21,185 千人	▲2,164 百万円
	運賃改定後	19,593 千人	▲147 百万円

※2025 年度(見込み)は、上限運賃改定にあたっての推定値です。

3. これまでの経営合理化状況及び今後の取り組み

新型コロナウイルス感染症拡大や新たな生活様式の定着に伴う利用者の減少により、利用実態にあわせたダイヤ改正を実施しました。今後も利用実態に合わせたダイヤ改正を実施してまいります。

また、遠隔点呼システムの導入による営業所等の拠点集約、勤務シフト編成・調整のシステム支援、電話案内業務の「ひろでんコールセンター」への集約などにより安全性・確実性の維持・向上を図りながら、生産性向上を図るための DX を推進しています。

4. 利用者サービス向上計画

・人と環境にやさしい車両の導入

お子様をお連れのお客様や高齢者などすべてのお客様にとって乗降しやすいノンステップバス等のバリアフリー化を進めてまいります。

・MOBIRY DAYS の導入

従来の定期券窓口に加えて、アプリ上でのチャージや定期券の購入が可能となるだけでなく、将来的により柔軟な運賃制度や割引施策を検討・実施していくことで利便性向上を図ります。

・バス協調・共創プラットフォームひろしまにおけるバス事業の再構築

広島市と広島市内のバス事業者8社（主要7社と株式会社フォーブル）で組織する「バス協調・共創プラットフォームひろしま」において、持続可能性と利便性の高い乗合バス事業の構築に向け、具体的な施策の検討を進めてまいります。

5. 運賃・料金の多様化

・バス金額式定期券：購入金額内の区間であれば、自由にバスをご利用いただける金額式定期券を導入します。定期券の設定運賃を超える区間を乗車した場合も、差額だけで乗り越しすることができ、より便利な定期券となります。

・広島市内の 240 円均一運賃エリアの 7 社バスや路面電車が乗り放題の定期券「広島シティパス」や乗車券「デジタルシティパス」の対象エリアを拡大することで、より分かりやすく利用しやすくします。

以 上